

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	社会福祉法人 小海町社会福祉協議会					
代表者名	氏名	嶋田 一正	役職名	会長		
主たる事務所の所在地	長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	85 社会保険・社会福祉・介護事業				
主たる事業の概要	介護保険事業・障害福祉事業・地域福祉事業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	44.97	40.47	39.63		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	85.72	84.86	76.22		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	27		27		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度
------	------	----

計画期間	2022 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

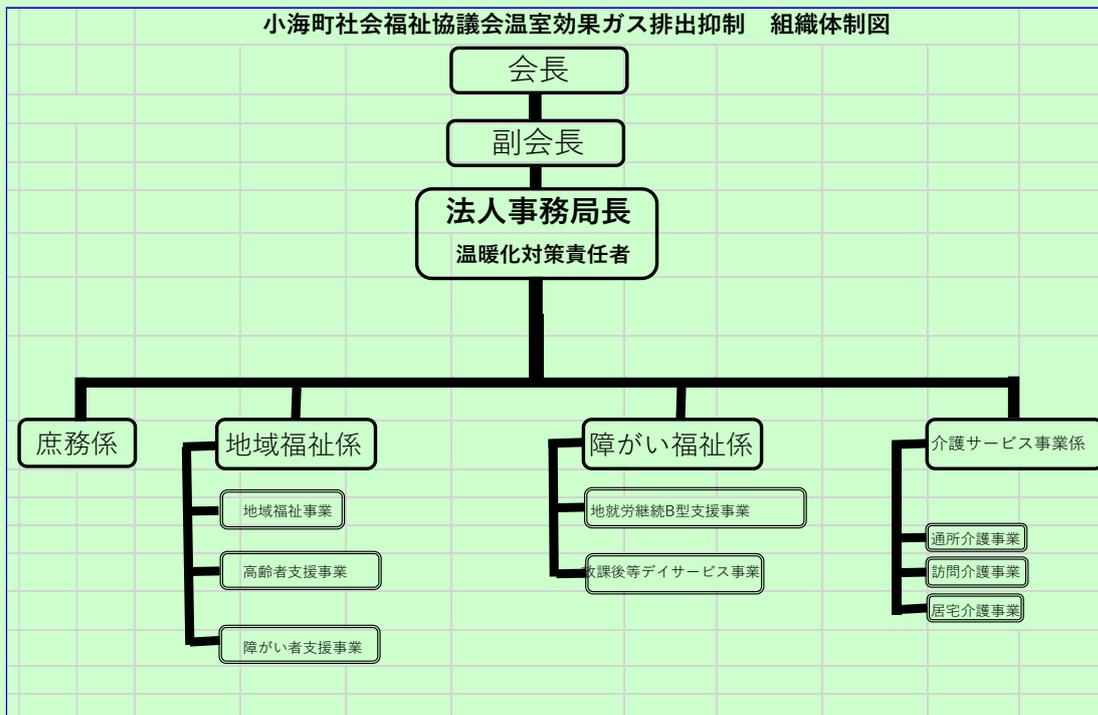
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能場所：小海町大字豊里805番地 小海町社会福祉協議会やすらぎ園 閲覧可能時間：AM8：30～PM5：15 担当部署：小海町社会福祉協議会 法人事務局 ☎0267-92-4107 📠0267-92-2457
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

基本方針 ◎温室効果ガスの削減を目指し、推進体制の整備や、職員教育の実施、機器類等の点検や職員が出来る削減ルールを話し合い削減意識改革を全職員に対して行うとともに、温室効果ガス抑制のために、下記の措置を講じエネルギーコスト削減促進を図る。(8年計画) 1. 給湯に利用しているボイラーを電気によるエコキュートと併用し灯油の利用料を抑制する措置を2021年度設置し運用を図る。2. 温室効果ガス排出抑制に向け、全施設の照明のLED化を2021年度、2022年度において完了させる。3. 各施設においてエネルギー効率の低い器具機器(冷蔵冷凍庫や温風ヒーター)の交換を2021年度から実施する。4. 床暖房用ボイラーについては熱効率の良い機種への交換を進める。2025年予定。5. 太陽光発電システム、畜電池のシステムを導入し温室効果ガス排出抑制を図る。2026年度予定。6. 新規購入車両については、ハイブリッド車や低燃費の車種に切り替えていく。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名称：小海町社会福祉協議会温暖化対策会議 開催頻度：月1回/年12回

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	85.72	t-CO ₂	延床面積	26.10	単位	百㎡
2021年度	調整後排出量	85.72	t-CO ₂	基準原単位	3.28	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量	84.86	t-CO ₂	目標原単位	3.25	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	排出量と原単位を年1%削減する						
第一年度	排出量	76.22	t-CO ₂	延床面積	26.10	単位	百㎡
	削減率	11.08	%	原単位	2.92	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	調整後排出量	76.22	t-CO ₂	原単位削減率	10.97	%	
	削減率	11.08	%				
排出量等の増減理由	冷蔵庫など省エネタイプに取り換えることによる目標達成。排出量の削減に対応できました。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110102	省エネルギー教育の実施	2022	0.1	2022	0.1
2	エネ起	110103	管理台帳を使った啓発	2022	0.1	2022	0.1
3	エネ起	110201	日常点検の職員教育	2022	0.1	2022	0.1
4	エネ起	130101	設定温度の適正使用啓発	2022	0.1	2022	0.1
5	エネ起	140101	給湯温度設定啓発	2022	0.1	2022	0.1
6	エネ起	140302	扉の設置及び開閉のルール化	2022	0.1	2022	0.1
7	エネ起	150201	照明設備LED化	2022	0.5	2022	0.25
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	4	85.72	4	76.22				
合計	4	85.72	4	76.22				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	3	3		
合計	3	3	0	0
自動車総数	27	27		
次世代車導入割合	11.1	11.1		

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	通勤等近隣の者は徒歩通勤の取り組みを行う。
来客者の交通対策	事業所間の移動は乗り合いにより移動。来客についても乗り合いをお願いしている。
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

当施設は平成4年度建設、平成5年運用開始の施設であります。当時と比べてもエネルギー関係や温室効果ガス抑制の機運が現在とでは数段ちがいます。この30年近くたつ施設を温暖化対策と一緒に考え、エネルギーコスト削減につなげられるよう職員一丸となって、啓発や削減実行に取り組んでまいります。福祉避難所の機能も有することから、蓄電池の導入を目指していきたいと考えております。蓄電池を応用した温室効果ガス削減を目指す研究をしたい。